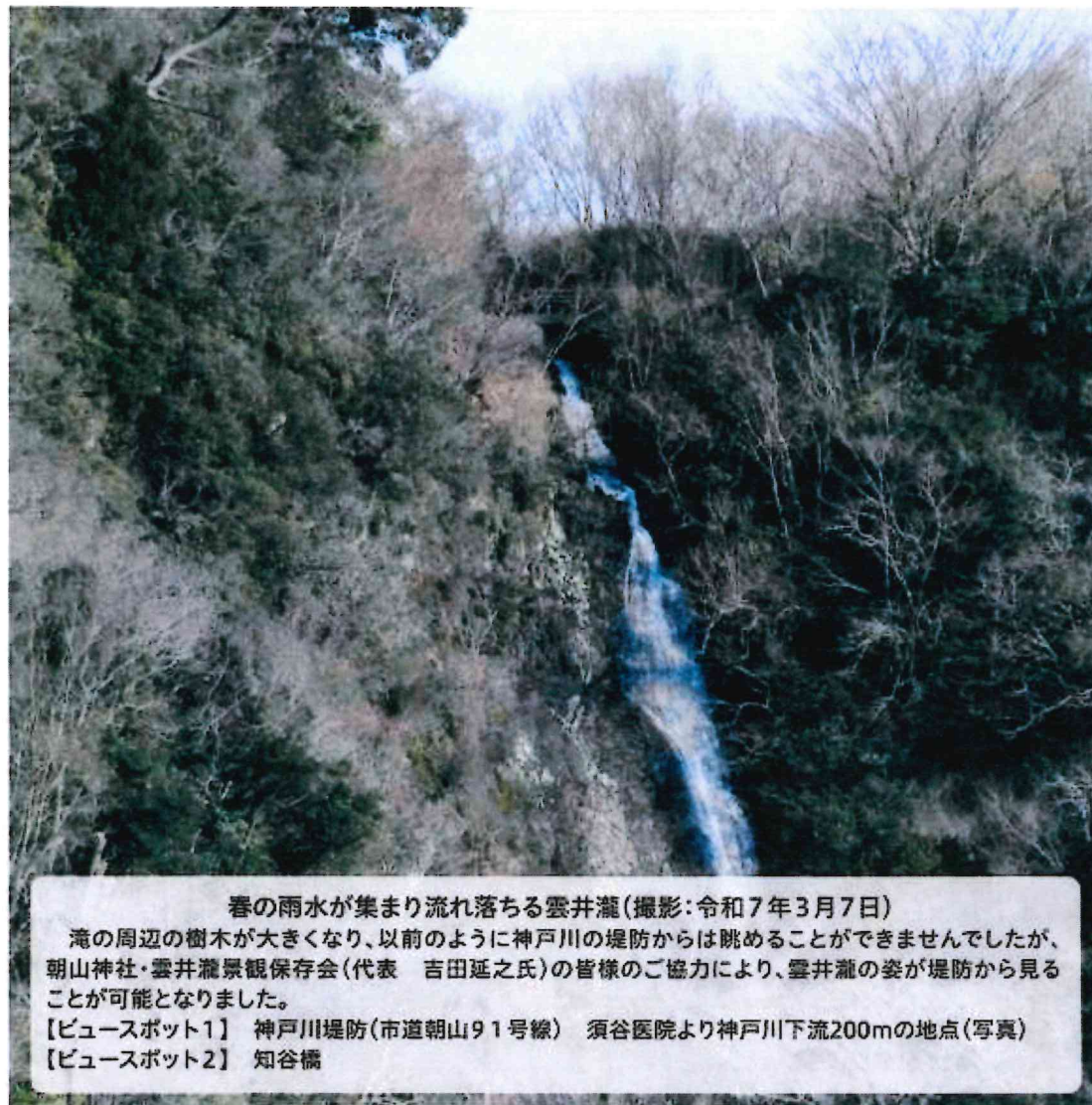




あさやま

コミュニティセンター広報

令和7年3月31日発行
第94号
朝山コミュニティセンター
事業委員会 広報部

世帯数と人口
2025.2月末現在 (昨年同期)
世帯数 594戸 (586戸)
人口(男) 724人 (732人)
人口(女) 837人 (854人)
計 1,561人 (1,586人)

春の雨水が集まり流れ落ちる雲井瀧(撮影:令和7年3月7日)
滝の周辺の樹木が大きくなり、以前のように神戸川の堤防からは眺めることができませんでしたが、朝山神社・雲井瀧景観保存会(代表 吉田延之氏)の皆様のご協力により、雲井瀧の姿が堤防から見ることが可能となりました。
【ビュースポット1】 神戸川堤防(市道朝山91号線) 須谷医院より神戸川下流200mの地点(写真)
【ビュースポット2】 知谷橋

ふるさと朝山で見られる動植物 シリーズ 17

メジロは、みなさんよくご存じの野鳥だと思います。全長12cmほどでスズメより小さく、目のまわりに白いリングがあるので「メジロ(目白)」の名がつけられています。全国の平野部から山地の森林、雑木林、公園、住宅地などに周年生息する留鳥で、身近でよく見られる野鳥の一つです。餌は、昆虫類や果実、木の实などを食べるほか、サクラやツバキの花の蜜を吸う姿がよく見られます。鳴き声にも特徴があり、4月ごろからチーチュルピーチュルと複雑な声で長く繰り返しさえずります。

体色は上面が少し暗い黄緑色をしており、のどは黄色、胸以下の下面は白色をしています。「梅に鶯(うぐいす)」という言葉聞いたことがあると思います。取り合わせが良く、美しく調和するもののたとえとして使われ、縁起が良いものを表現する際や仲の良い関係のたとえにも使われます。

春にウメの花が咲くと、よくメジロがやってきて蜜を吸う姿が見られますが、ウグイスはまずウメの花に来ることはありません。ウグイスは薄暗い藪の中を好み、めったによく見えるような場所には出てきません。また、ウグイスはいわゆる「うぐいす色」をしておらず、うぐいす色をしているのはメジロの方です。このような理由から、私たちの先人はウグイスとメジロを見間違えたのではないとも言われています。しかし、そうではないとの意見もあり、インターネットなどで論争が行われています。「梅に鶯」は辞書にも載っている意味の定まった言葉で、とりあわせのよい二つのもの、美しく調和するものという例えや言い回しであり、間違えたのではない。また、花札に描かれているウグイスとされる鳥は、目のまわりが白くなく赤い、などの主張があります。私はウグイスやメジロの生態や「うぐいす色」などから、間違い説を支持しますが、みなさんはいかがでしょうか。

馬木町 佐藤仁志



▲メジロ

▼ウグイス



朝山地区の動き・お知らせ

号外
同推協
だより

横断幕ができました!

わたしたちのスローガン 「やさしいまち 朝山を
～認め合い いかし合う まちづくり～」の
横断幕をコミセン前に掲出しています。

この横断幕は、朝山地区同和教育研究指定事業推進
委員会の広報部を中心に作成しました。

朝山地区のみなさんの「ハート」にご注目!

コミセンにお越しの際は、ぜひ見てみてください♡



朝山駐在所の電話が廃止

【廃止期日】 令和7年4月1日～

【連絡方法】

①出雲警察署に電話

0853-24-0110

②出雲警察署から駐在所に転送

◆4月(期日未定)頃から

自動音声案内が導入されます
「駐在所にご用件がある方は…」

みなみカルタ集会

1月24日(金) みなみ小学校体育館



同学年で取ったり、
低学年・中学年・高学
年に分かれて、カルタ
を取り合いました

得意札
取ったぞ～

退職するにあたって

(前) チーフマネジャー
奥井義徳

この冬は寒さが厳しいうえ積雪が多く、春の訪れが待ち遠しかったのではないのでしょうか。
私こと、いよいよ定年を迎える年齢となりました。思い起こせば7年前、朝山コミュニティセンター臨時職員としてお世話になり、チーフマネジャーを6年間任せていただきました。地区内の方に教わった良いこと悪いこと(?)が、私の人生に多大なる影響を与えていただきました。コミュニティセンターが人と人をつなぐ交流の場だけでなく、人生について学べる場であると思っておりますので、ぜひコミュニティセンターに関わりを持っていただければ幸いです。終わりになりますが、皆さまのご健康とご多幸を願い、お礼のごあいさついたします。

年度替わりを迎えて

暖かい日々が続く、気持ちの良い季節となりました。

地域の皆さま方には、コミュニティセンターの事業をはじめ各種団体等の諸事業に対し、平素より格別なご理解ご支援をいただき、深く感謝を申し上げます。

令和6年度は、降雨による大きな災害こそありませんでしたが、2月には寒波が居座ったため、度重なる降雪により何度も除雪車が出動することとなりました。
この4月は、地区内の多くの組織が2年間の任期の交替時期であり、役員等の変更もありますが、新年度も朝山地区の発展のために、それぞれの立場で各種事業を推進されると伺っており、引き続き皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。
なお、朝山コミセンのスタッフは、3月末に奥井チーフマネジャーが退職され、4月からは太田咲子マネジャーが新規に加わり、新しい体制で業務を進めることとなりました。
何かと不向きな点もあると思いますが、引き続き地域の拠点として、皆さまと共に各種事業を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



センター長 今岡 宏
チーフマネジャー 石倉智史
マネジャー 佐野春佳
マネジャー 太田咲子

朝山コミュニティセンター「自主企画事業」

豆腐づくり(ふれあい支援部)

2月14日 みなみ小1・2年生が、豆腐づくりに挑戦しました

◆水につけた大豆を 砕いて



◆煮込んで「こし袋」に入れ



◆しぼると「豆乳」!



◆「重し」を置いて 水を抜くと



◆「お豆腐」完成!



◆「おから」もできました



健康づくり教室 (高齢者部)

◎4月5日 (馬木地区)



◎6月13日 (所原上地区)



◎7月11日 (朝山地区)



◎10月22日 (所原中地区)



◎11月1日 (見々久地区)

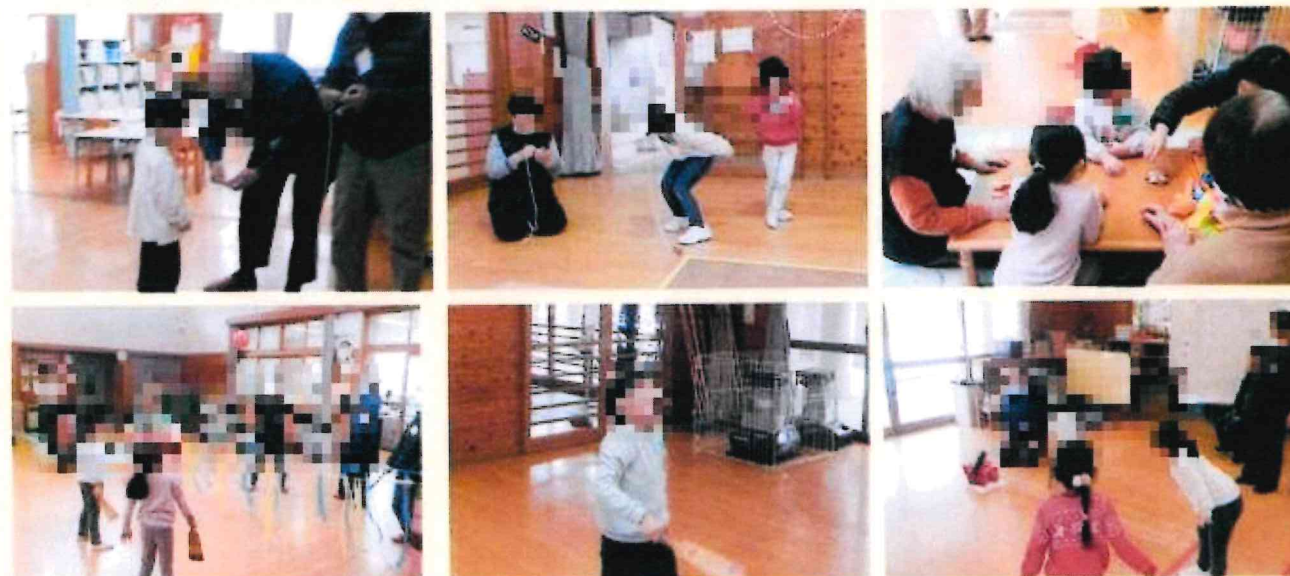


◎12月6日 (所原下地区)



高齢者と未就学児の昔遊び 世代間交流事業 (高齢者部主催)

2月10日 地域の子どもたちが、高齢者の方と、こま回し、羽根つき、折り紙などを楽しみました。



卒園・卒業式

おめでとう

南 中学校
(生徒数 61名)

令和7年3月8日
卒業生 16名

それぞれの進路で個性を
活かし 大きく羽ばたいて
ください



みなみ小学校
(児童数 80名)

令和7年3月18日
卒業生 11名

中学校でも のびのびと
友達と力を合わせ 活躍
してください



朝山幼稚園
(園児数 8名)

令和7年3月19日
卒園生 5名

小学校に行っても 明る
く 楽しく 笑顔で 頑張
りましょう

